

うんしゅうみかんにおける高品質果実の
安定生産・出荷の実施のための取組及び
令和6年産うんしゅうみかんの予想生産量について

1 高品質果実の安定生産・出荷の実施のための取組

近年の消費者の嗜好を踏まえると、高品質果実の安定した生産・出荷が重要です。

産地の皆様におかれましては、生産面では

- ・園地や樹体に配慮したきめ細かい結実管理
- ・仕上げ摘果や樹上選果等の適正着果量の確保
- ・高温による障害への発生抑制に向けた適切なかん水等の実施
- ・次年産以降を見据えた摘果や結果母枝の確保
- ・優良品種への計画的な改植

等、高品質果実の安定生産に向けた取組の推進をお願いします。

(参考) [かんきつの技術情報のページ：農林水産省 \(maff.go.jp\)](http://maff.go.jp)

また、出荷面では

- ・一時期に出荷が集中しないよう品種構成を検討
 - ・適期収穫と出荷基準等を遵守した出荷
 - ・産地、市場関係者等との緊密な情報共有による需要と供給のマッチング
- 等、高品質果実の安定供給に向けた取組の推進とともに
- ・加工原料用果実の長期契約による安定取引
 - ・輸出による販路拡大
- 等、新たな販路やニーズに対しても積極的な取組をお願いします。

2 令和6年産うんしゅうみかんの予想生産量

令和6年産うんしゅうみかんの予想生産量は、主産地の着花量が確保されている状況を踏まえ、高温への対応等の技術対策を前提に、令和5年産生産実績68.2万トンに比べて2.0万トン増となる70.2万トンを見込んでいます。

時期別の予想生産量は、早生温州は令和5年産実績40.4万トンから0.5万トン増となる40.9万トン、早生温州のうちハウスみかんは令和5年産実績と同等の1.6万トン、早生温州のうち極早生みかんは令和5年産実績と同等の11.1万トン、普通温州は令和5年産実績27.7万トンから1.6万トン増となる29.3万トンを見込んでいます。

(参考：令和5年産実績)

| | | |
|----------|----------|----------|
| 予想生産量 | 70.2 万トン | 68.2 万トン |
| 早生温州 | 40.9 万トン | 40.4 万トン |
| うちハウスみかん | 1.6 万トン | 1.6 万トン |
| うち極早生みかん | 11.1 万トン | 11.1 万トン |
| 普通温州 | 29.3 万トン | 27.7 万トン |